

18.7/23

# 夏なごも

## 本日の野菜&果物

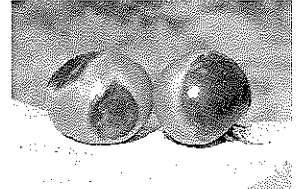
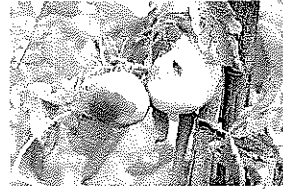
ピーマン	鎌倉	大平さん	なす	鎌倉	大平さん
キュウリ	鎌倉	大平さん	プラム(紅りょうぜん)	長野	小坂さん
人参	千葉	中島さん			

本日の野菜は栽培中農薬・化学肥料は使用していません

口に出すまい…と思いますが、つい出てしまう「暑い！」…いくら口にチャックをしても体を感じる暑さは意思とは関係なく言葉として発してしまうのでしょうか…みなさ〜ん、暑さ対策をしっかり行い、体調管理には十分ご注意くださいね〜♪

今年の暑さは畑にも大きな影響を与えています。本日お届け予定の大平さん作の夏ならではの露地栽培トマトが日照り続きで収穫できず「人参」に変更いたしました。楽しみにお待ちになられていた方々には大変申し訳ございません。

トマトは厳しい道のりを経て立派に生育して人の栄養源となるのですが、その間には病気や虫さん達との戦いがあり、それらを乗り越え収穫されたものが私たちの食卓に届きます。



そこで皆の衆、忘れがちなのが天気・天候との戦いです。トマトも品種改良が進み様々な品種があります。これらの品種は長い年月、研究に研究を重ね「病気」「害虫」に強い品種が次々に生まれましたが、さすがにこの気候変動までは読めなかったのでは…トマトは干ばつなどにはある程度強い作物ですが、あくまでも「ある程度」で、十数年・数十年に起こる異常気象が毎年のように続く近頃の陽気は「想定外」で、これからの品種改良は気候変動も想定しなければいけない時代になりました。う〜ん、厳しい時代に入りましたね…！

トマトに限らず今年の天気は一部地域だけではなく、全国版での出来事となりました。これからは気象災害に大きな注意が必要ですね。田畑への災害は人の命に直接的に影響は薄いかもしれませんが、じわじわと影響を及ぼす災害です。豪雨や強風、台風被害で田畑の作物がだめになるということ以外にも、この気候変動で水不足・高温被害で作物が不作など、今・現実にかけていることです。

今・畑ではキュウリや茄子などの夏野菜がこの高温・水不足で収穫量が激減し、価格も高騰していますが、あるだけでもいいかも…欲しくても物が無い…そんな時代が来るかも…ヤバシ

7/30 届け予定

モロヘイヤ・ししとう・  
とうもろこし・桃

8/6 お届け予定

きゅうり・なす・ピーマン  
西瓜